

## 令和元年第2回（6月）瀬戸内市議会定例会

### 行政報告

本日は、令和元年第2回（6月）瀬戸内市議会定例会を招集しましたところ、ご多用の中ご出席をいただき、誠にありがとうございます。

子ども・子育て支援法が改正され、10月1日から施行されることに伴い、3歳から5歳までの子どもが利用する幼稚園、保育所、認定こども園等の利用料が無償化されます。

昨年度実施した「子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果報告書」の分析では、子育て家庭を取り巻く環境により、教育・保育事業に求めるニーズが多様化してきていることが分かります。今年度この調査結果をもとに「第2次子ども子育て支援事業計画」を策定することとしていますが、特に保育事業としてニーズの高かった「認定こども園」、「放課後児童クラブ」の整備等については、計画の策定と並行して具体的な検討を進めていく必要があります。また、充実してほしい子育て支援として、一番回答が多かった「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」や「遊び場を増やしてほしい」という要望については、子どもの外遊びに関する専門的な知識を持った人材を確保して、早期に具体的な検討を進めていく必要があると考えています。

平成26年にまち・ひと・しごと創生法が成立して5年が経過しようとしています。本市においても、平成27年に「太陽のまち創生総合戦略」を策定し、移住定住、仕事づくり等地方創生推進交付金を活用した事業を実施してきましたが、合計特殊出生率については、若干改善はしているも

のの、未だ岡山県平均を下回っている状況です。今年度は、この総合戦略に掲げている事業の総括的な検証を行うとともに、「第2次太陽のまち創生総合戦略」の策定に向け、人口減少、少子高齢化に歯止めをかけるための子育て環境の整備、また、本市特有の歴史・文化的資源を生かした取組を進めていきます。

以上申し上げ、早速ですが行政報告に移らせていただきます。

#### 総務部関係

##### ○ 敷地内禁煙について

健康増進法の改正に伴い、望まない受動喫煙を防止するため、7月1日から学校、病院、児童福祉施設、市役所本庁舎などが、敷地内禁煙となります。これを受け、市役所本庁舎においては、厚生労働省令で定める受動喫煙を防止するために、施設の利用者が通常立ち入らない場所に特定屋外喫煙場所を設置するなどの措置を行い、その喫煙場所以外では敷地内禁煙とします。

市民の方々への周知については、広報紙やホームページで行うこととしています。

あわせて、7月1日から市役所職員は、昼休みなどの休憩時間を除き勤務時間中の喫煙を禁止することとしています。

##### ○ 庁舎再編計画について

長船支所及び周辺施設整備について、5月に基本計画及び基本設計を策定しました。

策定においては床面積や構造、コストについて検討するとともに、現在の公民館施設利用者への配慮や、災害時の対策等について検討を行った上で基本計画を策定し、基本設計において、建物の外観イメージや平面図、立面図等の設計図書を作成しました。

今後は、策定した基本計画、基本設計をもとに、実施設計を行い令和2年度には、建築工事に着手する予定です。

#### ○ 本庁舎施設整備工事の進捗状況について

庁舎南側駐車場整備工事について、5月24日に工事を完了し、5月28日から使用を開始しています。新たな駐車スペースとして約100台分が増設されたことにより、既存の駐車スペースと合わせると、約160台が駐車可能となり、駐車場不足による混雑が解消されると思います。

### 総合政策部関係

#### ○ 市営バスの運行状況等について

平成29年11月の運行開始から今年4月末までの乗客数は、3路線合計で8,304人、一便当たりの平均乗車人数は、1.0人となっており、路線ごとの乗車人数は、牛窓～邑久駅線3,295人、西脇～邑久駅線1,362人、美和線3,647人でした。

今年度は、「瀬戸内市地域公共交通網形成計画」に基づき、邑久町西部、長船町北西部を運行エリアとする新たな3路線を11月から導入することについて、3月に開催した地域公共交通会議で協議が整いました。これら3路線の導入と既存市営バス、タクシー活用制度、民間路線バスなどの公

公共交通の充実が図られることにより、公共交通不便地域の人口割合が平成30年度末の20.7%から7.5%に改善されることとなります。

今後も高齢化が進むという状況を見据え、引き続き公共交通網の充実と利用促進を図っていくことにより、外出機会の増加による健康増進、地域経済の活性化などにつなげていきたいと考えています。

なお、関係する予算、条例を今議会に提出させていただいておりますので、よろしくをお願いします。

## 市民部関係

### ○ ふるさと納税型クラウドファンディング「後世に伝えたい ハンセン病の歴史」の開始について

邑久長島大橋架橋31周年である5月9日から、ハンセン病の歴史を後世に伝えるため、両園入所者の語り映像への多言語字幕の作成や、長島愛生園「神谷書庫」等資料の保存を目的に、クラウドファンディングを開始しました。

今回、返礼品の一つとして、ハンセン病問題を物語る「十坪住宅貯金箱リバイバル版」を加えました。これをきっかけに、ハンセン病問題に関心をもっていただき、正しい理解の普及啓発に繋がることや、さらには世界遺産登録運動の弾みとなることを期待しています。

引き続き、特定非営利活動法人ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会を中心に長島愛生園、邑久光明園及び両園自治会と協力しながら、世界遺産登録にむけて推進活動を行っていきます。

## 環境部関係

### ○ かもめ重機事故について

4月8日午後2時頃、市職員がクリーンセンターかもめ北にある草の仮置き場で当施設所有の重機ショベル（12トン）による整地作業を行っていたところ、誤ってキャタピラがぬかるみに入り操作不能となりました。そのため、翌9日から10日までにかけ引上げを重機ショベル（20トン）で行いましたが、重機自重による沈下ペースが早く引上げには至りませんでした。その後、重機メーカーとの協議により23日から24日にかけて重機ショベル2台（45トン、20トン）で作業を行い、引き上げることができました。

この件については、人的被害はありませんでしたが、職員の不注意により重機ショベルを使用不能としてしまったことに対し市民、議会の皆様にお詫び申し上げます。今後このようなことのないよう再発防止に努めていきます。

### ○ 環境フェスタ in せとうちの開催について

6月2日にゆめトピア長船において、「環境フェスタ in せとうち」を瀬戸内市消費生活問題研究協議会、岡山県備前県民局と共催しました。「小さなエコが大きな力に」をテーマに、バイオディーゼル燃料で走る乗用カートコーナー、地産地消のフードコーナーや販売コーナー、エコ体験として環境カルタ、紙芝居など大人から子どもまで楽しく環境を学べる場とし、ごみの減量や「COOL CHOICE」（賢い選択）の啓発を行いました。当日来場いただいた市民の方からは、「環境問題の重要性が認識できた」「ごみの減量を家庭で取り組んでいきたい」といった意見が寄せられました。

## 保健福祉部関係

### ○ 裳掛こども園開園について

本市初の公立認定こども園であります「瀬戸内市立裳掛こども園」が完成し、今月3日から保育を開始しました。新しい園舎では、29人の園児たちが新たな保育環境の中、元気に生活しています。

また、園には放課後児童クラブ「キッズクラブ」を併設し、入所児童たちも新しい施設で快適に過ごしています。

本園は、裳掛小学校及び裳掛コミュニティセンターと隣接しており、小学生や地域の皆さまと様々な行事を通じて触れ合うことができることから、園児には、他者への思いやりや地域への愛着が芽生え、健やかに成長することを期待しています。

## 産業建設部関係

### ○ J R 駅前等整備事業について

平成29年度から詳細設計に着手し、計画を進めてきたJ R 3駅に係る駅前整備事業の進捗状況につきましては、3駅それぞれに事情も異なりますが、限られた土地利用の中で全体計画を見直し、関係機関との協議を進めながら、設計の変更や調整を行っているところです。

その中で、今議会へも報告案件とさせていただいているとおり、平成29年度の繰越し業務として、平成31年3月末の完了予定としていた、J R 駅前等整備工事測量設計委託料の設計業務につきましては、進入道路等の形状や配置について、公安委員会との協議に不測の日数を要したため、工

期内の完了が困難となり、事故繰越としています。

J R 駅前整備事業につきましては、当初の予定から1年以上の遅れを生じておりますが、工事の早期着工に向け準備を整えていきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

## 病院事業部関係

### ○ 平成30年度の患者数の状況について

平成30年度の患者数は、外来が5万1,082人で平成29年度と比較して2,444人の増加、1日平均209.4人となりました。一方、入院は、3万3,240人で平成29年度と比較して1,843人の減少、1日平均91.1人で病床稼働率は82.7%となりました。

急性期治療を終了し在宅復帰に向けた医療・看護ニーズに応えるために3月から地域包括ケア病床を14床増床して30床の病棟としました。これにより急性期病棟50床、回復期リハビリテーション病棟30床と合わせて110床の病棟構成に変更しました。その結果、5月末現在の延べ入院患者数は、前年度より644人多い5,948人、病床稼働率は、前年度より9.59ポイント高い88.64%となっています。

引き続き新病院改革プランの目標達成に向けて取り組んでいきます。

さて、今議会で提案申し上げます案件は、条例2件、補正予算3件、その他12件、計17件です。

よろしくご審議をいただき、適切にご決定をいただきますようお願い申し上げます。市長部局の報告を終わらせていただきます。

令和元年6月17日

瀬戸内市長 武久 顕也